

刊夕 日九月六



定額一冊五錢... 發行所 常警日新聞社

歯科とレントゲンの必要 (三)

歯科醫 原 精 一

- (1) 歯の根の消毒に當り歯の根の方向、數の不能な場合に應用す
- (2) 根を充填する場合に應用
- (3) 神經取りをなしたる後に尙ほ應用する場合
- (4) 慢性齒根膿炎に際して不快感が長く全恢復の場合
- (5) 齒根膿病の場合に毎度應用せねば結果を得べし即ち(a)原因不明の場合(b)病竈の範圍(あご器破壊の程度)(c)多根齒に發生せる膿病の場合(d)金冠齒多くの齒牙に襲着せる場合何れの齒牙よりの膿病なるや決定する場合
- (6) 膿の出る孔が齒齦口腔粘膜にある場合何れの齒が原因しをるや確むる場合
- (7) 齒槽膿漏の場合に是非共必要なり、即ち原因を確定し後又、其進行程度も知り得
- (8) 慢性化膿性眞症の存する場合、治度反復するも奏効せざる場合
- (9) 繼續齒を施す時即ち、齒の根に繼ぐのであるから根の状態をしらべて置
- (10) 唾液腺又は排尿管に唾石の存立を疑ふ場合、即ちこれによる炎症は重篤なとあり
- (11) あご背に於ける各種の膿腫の場合、殊に明瞭に診斷し後
- (12) あご背に於ける即ち、良性悪性なる腫病
- (13) 骨髓炎其他抜齒後又は中毒性の骨病(骨のくさりの場合)
- (14) 原因不能の顔面神經痛の場合
- (15) 上あご賢内の異動探求の場合
- (16) 過剰齒の場合
- (17) 齒牙を移動せしむる場合即ち、矯正例を計る場合
- (18) 乳齒を抜去する場合



パラアラ

夏井榮太郎

甘すつばい句に

フルウツの青い感觸を混ぜパラアラはたそがれそがる

輪にあがる紫煙惡戯者 青白い簡接照明の 感傷を抜き

西窓に、だゆたひたゆたふ 赤々と河岸の宵は

スカアツにうれひを含み 是るかな西窓の

くればなるはうつろひつろふ

断章

瀧 みどり

断崖を

二つにわけて

月蒼く 冷く光り

苗香の花

ほのか匂ひて

想ひ出の

うつらう宵なり

一冊の代金で

御希望通りな

五冊の雑誌が

自由に讀める

川崎巡回文庫

(申込次第規則書進呈)

耳鼻咽喉科専門

鈴木醫院

平町田町 電話五八番

うちみ ねつぎ 専門効 大河内一郎 醫學士 平町播穂小路四

ゼアラの自轉車 代理店 宮田自轉車

平局御用 エビスヤ自轉車店

平南町 電話六六四番

宮田自轉車九幸度郵便局納め

五千二百輛 名(十四、五才)

小店員入用 貳

外科

門 專 光 X 科 線

上田外科醫院

平町南町 電話一九二番

電話新設御披露

西洋料理の御注文は是非702番へ

新鮮な材料

單價は特に勉強致します

平三丁目銀座通り

出前迅速 バツカス 電話七〇二番

耳鼻咽喉科専門

山内醫院

平町田町七〇番地 醫學士 山内亨吉 電話六九一

おなじみの魚清

魚清

うなぎ

うなぎ

賣始めました。

どうぞ御用命を

かばやき 五十錢

うなぎ重 五十錢

うなぎ井 三十五錢

うなぎ玉子 二十五錢(二人前)

平二警署裏通り

魚清食堂部

電話六三三番

アイスクリーム(十錢)始めました

出前持至急入用 希望者へ来店アレ

石炭 コークス 炭



阿部石炭商店 電話三七番

流石の豪勢さ

礦山税が續々納入

窮餘の分納等は一つもない

平稅務署管内昭和九年度の礦山税は調定額五万三千百圓九十四錢でこの納期である去る三月末までに完納を見たものは僅かに一万九千六十二圓十九錢で三万四千三十八圓七十五錢といふ

約八割 近くの未納があり憂慮されたが納期後續々納入を見て昨日現在で二万八千四百七十二圓三十分部

九錢が納入され結局現在の未納額は僅かに調定額の一割五千五百六十六圓三十六錢に過ぎず往々行はれた一部

大炭礦の窮餘の策た

分納等もなく流石に炭礦景氣時代の豪勢さをみせ會てない好成绩を示したが未納炭礦に對しては今月中に礦區の差押へを斷行すると

學級増加

磐女の腹案

入學難緩和に努力

磐女の入學難に關し過般の郡下教育總會に於いても各小學校結束縣に對して學級増加を陳情する等の物議を醸すに至つた事に鑑み最近同校では學級増加の腹案を着々研究中であるが其の第一腹案としては現在の寄宿舎を取り拂つて其處に六教室とミシン室、圖書室、生徒控室等二棟の新校舎を建て見取圖を作り上げ更に第二、第三の腹案を繰つて具体的計畫に移る模様である

爲替貯金

幾分減少す

平局の状況

平郵便局で去月中に取扱つた爲替及び貯金の統計によると爲替の受入高が千四百九十九圓、三萬七千六百八十四圓、拂出は千七百卅二圓、六萬六千八百六十九圓、次に貯金の受入高が七千三百廿七圓、金額十二萬四千五百八十一圓八錢、拂出高は二千六十七圓十一萬九千二百十圓六十九

一家三名

終身會員

縣支部表彰

郡下愛國婦人會員中一家より三名の終身會員を出した平町青沼隆太郎、諸橋久太郎、青天目源一郎、小名濱水山ジュン、志賀要平、川部小野魯平の六氏は來る卅日福島市の縣支部總會で表彰される

小名濱海岸に

飛行場計劃

けふ町會が決議

今後其筋に猛運動開始

なつた

土木工事

實地調査

縣技手來平

本縣土木課木材技手は明日日本土木監督所に來所數日間滞在各工事の打合せ及び實地調査を行ふ

檢炭機完成

來月初旬頃に

過般來綴驛構内に二萬六百二十六圓で新設中の檢炭機は遷車臺と建物が完成目下機械据付中であるが完成は來月初旬の見込みであると

小麥競技出席

郡農會米山技手は十一日福島縣農會に開かれる穀貯藏獎勵打合せ會に出席十二日

は郡山市縣農事試驗分場に開かれる小麥増殖競技審査打合せ會に出席するが當日

時計商工組合が

明日記念日宣傳

平時計商工組合では明日の時計記念日をとし組合員が自動車に便乗町内隅なく宣傳ビラを配付時間尊重の觀念を喚起する事になつた

貯水池の見學

第二小學校高等科二年生は理科教材として來る十一日午後一時から八幡小路の貯水池を見學すると

江名町漁業税

江名町では明日午前十時から町會を招集、九年度前期戸數割、同期漁業税の賦課を附議する

平職業紹介所報告

- △人を求める方
- △女中 十八—四十五才
- △尋卒 月三圓位
- △女中 十七—二十五才
- △尋卒 月三圓迄
- △出前待 十五—二十五才
- △尋卒 月五圓
- △雑夫 三、四十才 日給七十錢
- △商店雜役 三十一—五十二才 尋卒 年七十一百圓
- △回職を求める方
- △外交員 二十一才 高卒
- △雑夫 二十四才 尋卒
- △雜婦 三十五才 尋五修
- △洋服工 十八才 高卒
- △給 十七才 高卒
- △トラツク助手 二、六才

は青山郡農會技手松本米穀検査支所長も出席すると

平町人事

△結婚 回 姻
△南町二二 鐵郎氏長男松村享氏(二六)磐崎村大字白鳥廉氏三女篠山茂子(一九)

藤沼醫院

内科 小兒科 花柳病科
平町紺屋町 電話五〇七番

阿康藥舖

電話四四番

キリ印 ヤケド キリキズ
クサド はだのアレ
シモヤケ たぐれ
太乙膏
平町古鍛冶町一〇
專賣店

内科一般

難波陸

醫學博士
平町大町新川端
電話五〇二



映画吹込の...

平小唄を聞洩す

世界館上映の「沈丁花」に 前後二回も挿入された 宣傳不足に郷土人失望

事些か舊聞には屬するが昨週世界館に上映された松竹蒲田の大作サウンド版「沈丁花」に絆る一挿話「花の新川日暮れの土手を...」の平小唄は...

よる平小唄の眞價に接する機会を失ひ残念がつてゐるが粹人鈴木寅次郎さんを館主に往年の名解説者石井孝君を支配人として今や躍進の途上を歩む世界館として甚だウカツ千萬也とキツク此處で叱つて置く...

珍無類の遺失

朋輩を紛失

警察署に泣込む

睡眠中に車臺の動搖で路上に投げ出されたか

飯野村字荒川自動車業大河原鹿松氏方運轉手大河原義秋君は昨トラックで東京に出荷の途中石岡町地内で荷臺に同乗中の運轉手大河原定義君と交代する爲め聲をかけたが一向に返事が無いので不審の餘り停車した處では如何に確かに荷の上に乗つてゐた筈の定義君の姿が見えずサア大變と石岡署に朋輩を紛失しましたと珍無類の遺失願に及んだが紛失した定義君と一緒に荷主二名も眼つてゐた緒の荷主二名も眼つてゐた爲め氣付かぬといふ處から察するに同君は睡眠中車臺の反動で地上に投げ出されたものらしいといふ

鯉職り

校庭高く

平第一校に

平第一小學校では舊曆端午の節句を祝し近く校庭に鯉職を掲揚せる爲め同校職員一同が本日午後一時より柱の建設作業を行つた

無事故の

金牌授與

平機關庫に

既報平機關庫の五年間無事故に依る東鐵管内最初の金牌授與式は来る廿日午前十時より平驛に於いて新井東京鐵道局長臨席のもとに舉

明日のラジオ

今晩も明日も南東の風晴

今晚の部

- 後六、〇〇 子供の時間
- お話と遊戯つばめ お話
- 倶楽部森垣操
- 後六、二五 公民常識講座
- 第八「租税の話」元尾光輝
- 後七、三〇 名作物語「小公子」(二) 松井翠聲
- 後八、〇〇 獨唱と管絃樂

明日の部

- 前九、一〇 案養料理献立

赤井にも

巡回診療班

平署に駐在する縣の巡回診療班は比較的貧困者中に病者の多い赤井村を支持區に編入して毎月五日廿日の兩日出張無料診療を行ふ事になつた

役場に必らず

「一臺宛ラヂオ」

けふ町村長會決議

町村長會石城支會總會は今日午前十時から平町會議事堂に開會評議員改選優良町村視察員決定

虎眼治療

第二校良績

平第二小學校で六十三名のトラホーム罹患児童を校内醫務室で治療中の處本日迄に廿名が全治し二週間は位には全部全治の見込である

同級生の

自治を圖る

平商三年甲組が、平商業學校三年甲組の四十七名は級生の統一風規維持の爲め此程自治會を組織し受持の下山田教諭を顧問と

榮養研究所

- 前九、三〇 子供の時間「唱歌とピアノ」白百合
- 前一〇、〇〇 宗教講座 融通念佛宗管長 大僧大山上ノ全
- 前一〇、四〇 講演「詔勅と日本精神」陸軍中將男爵 菊地武夫
- 前一〇、一〇 講演「小學教育の本質に就て」廣島文理科大學教授 文學博士長田新
- 後〇、五〇 滿洲より「世

話狂言の午後

- 後一、二〇 一、近頃河原の達引 中村扇雀外大勢
- 後一、五〇 二、蝶於由曙 評仇討 澤村哥川外大勢
- 後二、五〇 三、梅雨小袖 昔八丈 尾上伊三郎外
- 後六、〇〇 子供の時間 童話劇(サイレン) J.O.A K唱歌隊
- 後七、三〇 ピアノトリオ
- 後八、〇〇 五、關取千兩職
- 後八、三〇 東西奇席めぐ
- 後二、〇〇 大阪花月中繼

内郷害虫驅除

内郷村農會では明日及び十五日の二回に亘り共同して村内に於ける苗代の害虫驅除を行ひ移植後の萬全を期す事になつた

平署紅白試合

平署では明日の入山剣道大會並に古河對抗戦を控へてけふ午後一時から署内對抗紅白試合を行つた

裁判所たより

△小名濱町字役場生れ住所不定窃盜前科一犯崎山正太郎(三)が去月廿七日湯本町表町で平町三丁目磯部幸一が漆器廿二点時價十五圓金の品を自轉車に積んで立掛けて置いたのを自轉車ぐるみ窃取した外數件の窃盜を働いた事件の公判は昨八日午後一時から平區裁判所法廷に於いて關口判事係吉岡檢事立會のもとに開廷檢事より懲役二年を求刑されたが即決により求刑通り二年の懲役を言渡された

大浦農桑休業

大浦小學校の農桑休業は尋五以上が七日より三週間、尋四以下が十四日より二週間實施する

常識涵養を計ると

もに執務によつて起る過勞を慰撫して能率の増進を圖る一石二鳥の名案を決議した



（藤原政上殿及上殿）

田邊南龍（作）
山本英春（畫）

五三

八幡の祭禮當日（三）

「お茶でも召上れ」
斯う連續に役人が廻つて居る十四、十五が本祭り、十六日が御跡祭り、十七日に商人も毀してしまふによつて、八幡様の御祭禮の邪魔をしてはならないと思ふから、長兵衛は十七日まで知らぬ振をして居りました

愈々御仕舞の日と云ふ時に長兵衛に置きましては結城袖額裏の袷下へ單衣物を着て盲縞の友襟の合羽を着し懐へ匕首を一本盲目縞の脚半足袋尤も足袋は三枝裏にして爪先へ綿を入れて怪俄をしない様にして長兵衛は九郎三郎秋廣、小平は卜傳の一刀を帶して八幡へ乗込んで参りました。
「長兵衛の様子を見て来い……」

「といふから小平は『委細承知いたしました』と行つて様子を窺うと確に法華長兵衛は出張つて居る、之から兩人面體を手拭に包んで

兩方の口より這入つて見ると四斗檜を琉球壘へ包んで腰を掛け棒十字に綾どつて一刀を置き、後鉢巻で控へたるは博奕場の用心棒と云ふ浪人者時山正三郎

の方に吉田玄内と云ふ者控へ居る、兩方の口から長兵衛小平の兩人ヅカ／＼と這入つて来て見ると、正面に居るのが長兵衛その前に居るのが今戸の権六、須田の重藏は見えなかつたが車座になつて天下御法度の



「南無三飛んだ處へ来た、定めて長兵衛身内の者が小屋を取巻いたらう、斯うなつては親分の差して居る脇差といふものが口を利くから此刀を取られちやアなるまい」
と思ふから法華長兵衛の左の方に置いてあつた差料をズルズルと引寄せ
「何を……」
と回顧つた時に
「親分御覽なさい」
と目で知らして置いて、小屋の裏から飛出す
「ソレ、小平権六を追掛け

博ちを丁よ半よと打つて居る眞つ最中合羽を脱いで左右から取詰めて行くと長兵衛は氣が注かなかつたが権六は目疾くも之を見て取つて

と云はれて追掛けたが老若男女混つて居るところ故見損つてはならんと思つて懸命追掛けて行く内に八幡の裏門を出て見處は人が餘り居ない
「待て……権六待て」
と追掛けて行く、回顧りもせず、ドン／＼逃げた権六、不圖見ると小平が僅た一人でございませうから
「何のこの野郎一人なら、そんな泡を喰つて逃げるにも及ばなかつた、劍術も何にも知らねえ奴だから、叩つ切つてしまはう、乃公が此奴をたゞの切り幡隨院長兵衛は大勢して殺して仕舞ふ、そうすると彦四郎の脇差は乃公の物になつてしまふ、好い梅鹽だ」
と立つてゐる處へ来た小平が
「やい権六、汝の持つて逃げたのは長兵衛さんの彦四郎に違ひねえ、尋常に返しやア親分に頼んで辱敷渡世にして遣る、橋場の半七も今ア屋敷を貰つて立派な元締となつて居る、汝長兵衛さんに降参して元締となれ……」
「何を吐かしやがるんでい長らく恩を受けた親分を捨て、幡隨院へ返り忠をしやアがつて……覺悟しろ」

門專科柳花外
院醫科外村木
際橋目丁六町平
りあ便の院入炊自
九〇三話電

| | | |
|----|---|----|
| 店主 | が | 店員 |
| を | 連 | れ |
| か | れ | る |
| 正 | シ | イ |
| 正 | シ | イ |
| 正 | シ | イ |
| 正 | シ | イ |
| 酒 | 場 | |
| 食 | 堂 | |
| 喫 | 茶 | |
| 酒 | 場 | |

平・田町
レストサロン
電話三五二番

氷の御用命は
電話四六七番へ
魚清氷卸部
支店 江名町築港内
江名販賣所
電話六九番

五月節句品陳列

- 武者人形
 - オボコ人形
 - 御座敷
 - 鯉
 - 布
 - 外
- 各種豊富に陳列致しました是非御立寄を

スガノヤ提灯店
平4電95番

門專
婦人科
花柳病科
井坂醫院
平町田町 電話五五九番

御節句の御引物には
漆器専門の共
在庫品の豊富と
品質の正確！ 値段の破格
懸命の奉仕をモットーとして
飽迄御期待に添ふやう勉強致します
各國産専門卸部
漆器店
平町三丁目北裏通り

中村齒科醫院
平町鍛冶町七